

第13回 コミュニケーション術

感情の性質を知り地雷を避ける

SELF CONTROL PROGRAM

【人間の感情には性質がある】

あなたは今まで人間の感情というものについて深く考える機会は少なかったでしょう。

人間の感情は複雑・・・と思われがちだが、「性質」がある。

今回お伝えするのはその内の1つ。

SELF CONTROL PROGRAM

【感情の性質を理解する必要性】

人間関係のコントロールが上手い人
=相手の感情を理解できる人、動かせる人

だからこそ・・・

まずは人間の感情の「性質」を理解していく
ということが重要となる。

SELF CONTROL PROGRAM

【感情の性質を理解する必要性】②

さらにこの章では…

その感情の性質を理解した上で…

どうコミュニケーションを図っていけばいいのか？

を解説していく。

性質を理解する

→ それを前提としてコミュニケーションをはかる

SELF CONTROL PROGRAM

【人間の感情の性質】①

性質①“手に入らないモノが欲しい”

人間の感情的に・・・

手に入らないモノが欲しい

→そこに「価値」を感じる

SELF CONTROL PROGRAM

【人間の感情の性質】②

だからこそ!!

相手に対して、何でも言うことを聞いたり・
与えたり・・・言いなりになったり・・・
媚びたり・・・

は一切必要ない

SELF CONTROL PROGRAM

【人間の感情の性質】③

初めは、そこに怖さを感じるかも知れないが・・・

その態度が「正解」であることが、徐々に分かってくる。

自分の価値を自分で下げてはいけない。

SELF CONTROL PROGRAM

【人間の感情の性質】④

性質②

“人は何かの制限を受けることを嫌う”

人間は、外部から何か制限を受けることを本能的に嫌う。

これに例外はない。

【人間の感情の性質】⑤

だからこそ、相手に対して「価値観」や「考え」、
「行動」を押しつけてはいけない。

これは、会話中のささいなことでも要注意。

多くの人が無意識にやっている。

SELF CONTROL PROGRAM

【人間の感情の性質】⑥

「〇〇した方がいいよ!」

「〇〇って〇〇だよね、絶対」

etc

無意識に、自分の価値観、考え、方針などを強制してしまっている。

SELF CONTROL PROGRAM

【人間の感情の性質】⑦

性質③

“自分以外は愛せない”

これは悲しいが、「事実」だ。

どんな人間も、本質的には“自分以外は愛せない”

SELF CONTROL PROGRAM

【人間の感情の性質】⑧

まずは、この事実を受け入れる。

そして、具体的なコミュニケーションへの応用の仕方としては、

「常に会話の中心は相手」であり
「否定しない」

SELF CONTROL PROGRAM

【人間の感情の性質】⑨

相手が一番好きなのは「相手自身」なんだ。

それを徹底して意識しながら、会話を展開する。

これだけで相手の感情は変わる。

SELF CONTROL PROGRAM

【まとめ】

性質①“手に入らないものが欲しい”

性質②“何かに制限されることを嫌う”

性質③“自分以外は愛せない”

これを意識した上での、コミュニケーションを取る
(解説した通り)

少しずつ意識していこう。

【第13回コミュニケーション術】今日のワーク

- 過去相手を否定して失敗した経験を
アウトプットしてください

人はついつい自分の話をしがち
相手の話が理解できないと否定しがちです
ラポール形成できてないとその状況では
「質問」すら「否定」された
と捉えられる可能性があります
そういう時は「お互いが信頼をおける第三者」
の介入が必須ですね

きゃむの公式ラインへのアウトプットも待っています!